

特集1

オープンダイアログの主導者

ヤーコ・セックラ教授と
トム・アンキル教授の3日間ワークショップ

5月中旬、東京で行われた両教授の3日間のワークショップを受けた人に、何が心に残ったかを主観的にレポートしていただきます。

山登敬之（東京えびすさクリニック）、野村直樹（名古屋市立大名誉教授；ベイトソン研究家）、ほか8人

特集2

脱施設化の先進地

イタリアの素顔を知りたい

精神障害者が地域で暮らし、国民は障害者に理解があふれている……そんなイメージがあるイタリアですが、実態はどうなのでしょう。見学取材記を掲載します。

石原孝二（東京大学教授）、向谷地生良（べてるの家）、ほか6人

特別記事

ムーミンとオープンダイアログ

◎森下圭子

書論

英国心理学会監修の注目の新刊

『精神病と統合失調症の新しい理解』
を読む

◎江口重幸

編集後記

今回の応急処置特集の撮影では、血やケガをどうやって再現するのか、私はよく理解しないまま当日を迎えてしまったのですが、そこは救命シミュレーションのプロである三上剛人先生が慣れたもので。無毒性の特殊インクの色を混ぜたりインクを盛り上げたりぼかしたりして、器用に切り傷やケガを描いてくださいました。そうして出来上がった傷のなんとリアルなこと。カメラマンさんが悲鳴をあげそうになっていました。でもこのインク、石鹸でも完璧には落ちないのが難点で。顔を打撲したシーンの後に手首を切るシーンにしてしまうと、妙に紅顔の患者さんが手首を切っていることになってしまいます。そのため撮影の順番はけっこう計算しながら進めたのでした。▼迫真の演技で患者さん役を務めてくださった中村創さん、看護師役で1日じゅう応急処置をしてくださった木村恵美さん、総指揮をとってくださった三上剛人さん、ありがとうございました！（石川）



中村創さん



木村恵美さん



三上剛人さん（右）

*予定ですので、著者、内容含め変更になる場合があります。

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

精神看護 第19巻第4号 2016年7月15日発行(隔月刊) 発行：株式会社医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo ©2016, Printed in Japan 販売部：☎03-3817-5659

『精神看護』編集室：☎03-3817-5769 FAX03-5804-0485 担当：石川・伊藤 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

本文・表紙デザイン：高見清史 (view from above) 表紙写真：齋藤陽道 印刷・製本：アイワード

1部定価：本体1,300円＋税

2016年年間購読料(送料弊社負担、年間6冊)：本体7,080円＋税(冊子版)／本体10,080円＋税(冊子＋電子版/個人)／本体7,080円＋税(電子版/個人)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【COPY】(出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

*『精神看護』は、株式会社医学書院の登録商標です。